

表紙は語る 表紙は語る



Mr. Childrenのニューアルバムは「HOME」。
そのタイトルからして、なんだかマルくなっちゃってマモリに入ってるんじゃないのぉ～って気がしないでもないけど、それでも聴いてしまうのはたぶんせつなさのツボが同じだから。人生なんてそうすっぱり割り切れない。その割り切れない部分を拾って歌にする。重箱の隅をつついてる？うん、心の片隅を拾い上げるの。
で、聴いたあとに思うのは、これって別れた娘のことばっかじゃん！てこと。桜井くんには元妻と今妻がいる。どうやら元妻には未練はなさそうだけど、子供には大変申し訳ないって心情らしい。そりゃそうだ、悩んだ末のことであっても、もし人を傷つけたなら、その事を忘れずに誠意を持って謝罪する以外に相手の心を癒すすべはないんだよ、うん。



「HOME」の歌詞カードはさまざまな家族の写真で構成され、家系図のようにみんなが繋がっている。それは大家族であったり、年寄りふたりだけの家だったりする。その中にはこんな家族もいる。父親がひとりに母親がふたり。各々子供がいる。お父さんは再婚したわけだ。いろんな家族のいろんな事情がある。



ミスチル
ばがぼんど



ところでみなさん、
ブラジャケって
ごぞんじですか？
大型書店に置いてある
無料のブックカバーです。
これがなかなかすぐれもの



こちらが
シフクノオト、ブラジャケ。
これもかわいい



書店で見かけたら、ぜひ使っていて
「HOME」の宣伝をしていただきたいんですけど(^^)